

# 新山協ニュース

▲ 発行者 平田 大 六

▲ 発行所 新潟県山岳協会

〒940 長岡市学校町1-12-23

室賀輝男 方 TEL 0258-32-0428

## 杉原八百樹氏 藍綬褒章受章によせて

五十嵐 篤 雄

すでに皆様御承知のことと思えますが、杉原八百樹さんが11月3日文化の佳き日に、

自然公園指導員として永年にわたり、自然公園の保護と利用者指導につとめ、自然保護思想の普及啓蒙に多大な功績をあげたことにより、名誉ある藍綬褒章の栄に浴しました。八百樹さんと永年つき合ってきた仲間としても、名誉なことで心からお祝い申しあげ

## 謹賀新年

今年もよろしくお願い申し上げます

平成2年元旦

### 新潟県山岳協会

会長 室賀輝男  
副会長 小藤井田  
理事長 平田大  
ほか 役員

が活躍された。その小間使用

で私は引っぱり廻されたものだった。

昭和25年、正式に磐梯朝日国立公園という名で指定され、飯豊連峰は、その中の飯豊地区ということに決まった。

飯豊が国立公園になる、という話を聞いたのは昭和24年である。当時飯豊の新潟県側山麓の市町村で飯豊国立公園期成同盟会を作り、厚生省の指示により、新しい登山道の伐開計画、動植物の調査等が行なわれ、学識経験者として藤島玄さん、佐久間惇一さん、樹さんに白羽の矢が立てられた。

自分としても初めての飯豊山に、監督官庁の役人を案内するということは重大な職務であったが、これを無事全うした。

飯豊赤谷口山開きには県山協は勿論、下越山岳会も全面的に協力した。八百樹さんとの初対面もその頃だったと思う。

そして当時下越山岳会の会長だった佐久間惇一さんの奨めで、下越山岳会に八百樹さんが入会した。昭和30年の夏のことであった。

## 行事予定

◎ 一種指導員検定会

2年1月15日申込締切

◎ 理事会

2年1月21日 9時40分

新潟市 イタリア軒

◎ 新年会

2年1月21日 11時

◎ 冬山研修会

2年2月17日～18日

◎ 審判員研修会・富山

2年2月24日～25日

## 新年会案内

日時 1990年1月21日

(日) 午前11時より

会場 イタリア軒

新潟市西堀通り7

☎ 0251

22415111

会費 10000円

申込 上、下越、新潟、各

連絡事務所、又は協会事務局へ。

長岡市学校町1の12の23

室賀輝男 方

☎ 02581

3210428



以来、飯豊山塊に注ぐ情熱は目を見張るものがあり、県内外からの登山者に対し、濃厚でおおらかな持ち前の態度で接し、適切な助言と指導を行なうと共に、正しい登山の普及、自然保護の啓発にも尽力し、訪れる多くの人達に親しまれるようになった。

又毎年、融雪期でいたむ登山道の点検、担当する山域を巡回し、施設の整備や指導標の点検を欠かさず行ない、登山者の安全を確保している。遭難事故の発生に際しては、率先して現地へ急行し、遭難者の救助にあたり、昭和25年

以来その出勤数は50回を超え、多くの尊い人命を救っている。環境庁が提唱している「自然に親しむ運動」や「環境週間」には、いまだに現役で運動を続けており、そのバイタリティーには敬服しているところだ。

警視朝日国立公園指定以来、40年にも及ぶ自然公園指導員としての活動が、今ここに藍綬褒章章章というかたちで報いられ、ほんとうにおめでたいことです。

八百樹さんは還暦も過ぎました。体をいとい、益々の活躍を祈念します。

## 七賢を偲ぶ会追悼文

⑤

### 村川経一郎氏を偲んで

佐渡山岳会 藤井 与嗣明

村川経一郎さんとの出会い、は佐渡山岳会へ入会以来です。から、もう20年近くになるでしょう。

当時若い会員が中心でしたので、山行も当然、冬山や岩

登りといったものですが、村川さんは黙ってそれを見守っていてくれました。

村川さんとの山行で特に印象に残るのは、昭和47年6月4日、ドンテン山山開きの日

に、ドンテン山から間峰へ下り、5名で昼過ぎに発つて間峰の頂上へ着いたのが夕方6時、これでは外海府へ下山しても車がない、と言うこととなった。

途中で暗くなり懐中電灯も1ヶしかなく、足元を照すのがやっとで、それで植物の説明をはじめたのですから、この時ほど村川さんは植物学者だと痛感したものでした。

村川さんとの最後の山行は、日本山岳会80周年記念越後支部主催の八海山への山行でした。

この時はお元気でしたので、頂上の鎖場も一緒に登られました。生前村川さんが、越後の米山へ登りたいと言っていましたので、「会長登りましたよ、たまには島外の山へのんびりと温泉にでも入って」と話していたのですが、昨年の春何かの用件でお電話いただいたおり、今年はずいぶんうかがったら、あまり体調は良くないと言われていました。村川さんは、羽茂町の佐渡植物園長や、長い間羽茂町教育長をつとめられ、町議会議員を1期と、教育長時代は良

く私の職場へ来られる機会も多かったのでしょうか、良く声をかけてくださいました。私共、佐渡山岳会で実施している春の花探勝会や、秋の島民登山会も村川さんによるものであり、今後これらの活動を継承し、発展させていくことであり、また、私共を見守ってくださると思っ

### 村川経一郎氏を偲んで

佐渡山岳会 仲川 俊一

私は佐渡山岳会員として在籍40年になる最古参会員です。併し山の活動は他人に語れるものはひとつもありません。会名の範囲を一步も出さず佐渡の山ひとつ、それもメインルートの金北山からドンテン山の間を縦走路の刈払いと道標整備のみで、それも職業上のこと。全くの井の中の蛙で他のことは何も知らず無経験で、それゆえ吾等の前会長村川経一郎先生との山にまつわるエピソード、思い出らぬことはなにひとつありません。その夜の宴は盛大でした。併し私の胸の中には、あの時の印象は強く、尊敬と畏

村川さんの葬儀の日、斎藤平七さんも亡くなられました。お二人は仲が良く、斎藤さんもよく、村川さんはどうして、と私に尋ねられたものでした。

藤島先生はじめ、亡くなられた方々との思い出を胸に、私は多くの岳人達との新たな思い出を求め、息の長い山歩きをしたいと思います。



慕になったのです。私の知る先生は、往時財団法人佐渡山岳会にあっては、政治色、派ばつ色は全くなく、唯々山と自然を愛し、植物には造詣深く、地味なお方だったと思います。

佐渡山岳会北部支部がドンデン山キャンプ場ヒュッテを管理運営していた時、周辺の植物の押花標本造りをした時、その指導をしてくれました。その標本は今どうなっていることか。又、会長は春の花探

勝会、秋の島民登山会を会の恒例行事として大衆山岳活動の振興に尽くされ、毎回多くの人参加をみています。次に私ごとになり恐縮なんです

ですが、本席をお借りして紹介させて頂きます。これももうだいぶ以前のことになります。ドンデン山開きは財団法人新潟県観光公社国民宿舎大佐渡ロッジと佐渡観光協会、両津市観光課、相川町観光課、佐渡山岳会の五者共催の全島

用務で出席出来ぬが、前夜は空いているから一部屋とれれば友人と3人で行く、友人は山開きに出席出来る、とのご連絡、当夜お泊り頂いて増料

### 北信越5県会議報告

期日 平成元年12月9日(土) 妙高山荘 中頸城郡妙高高原町

参加者 福井2名、石川4名、富山3名、長野4名、新潟19名

①第10回石川北信越国体報告 昨年度の反省点である、踏査競技で配布する地図にコース線を赤線で記入(カラーコ

しをくれました。私は感謝し今も心に残る村川前会長です。若し本席へ私でなく他の会

員が出席出来ていたらきっと素晴らしいエピソード、思い

②第44回北海道国体報告 遠隔地の為遠征に苦勞した、選手選抜に職業を考える必要

本国体での天気図は不要時期ではないか、北海道はブロック予選の経験が無いので準備

③第11回富山北信越国体案内 期日 平成2年7月27日(金) 29日(日) 場所 立山町

国立立山少年自然の家 踏査 少年自然の家(風土記の丘) 縦走 大述山 1361m

④第46回石川国体案内 資料で説明、縦走競技の途中で応援できる場を作るよう

折衝中、予算面で苦勞している。

### 指導員研修会報告

遠藤家之進 正和

平成元年12月3日、新潟市中央公民館において指導員講習会が開催された。午前中は海外登山副委員長

⑤審判員研修会 富山県にて2月24日、25日実施予定。 ⑥ブロック割について 新潟県は、国体では北信越ブロック、会議は関東ブロック、日山協理事会にて、会議ブロックを国体ブロックに統一する予定。 ⑦登山年報、当番県の確認等 以上急な降雪の中での会議、時間を1時間延長して熱心な審議が行われた。(事務局)



通信

指導員研修会より

桑原 悌治  
「山岳地域におけるし尿の処理について」最終了承の場を指導員研修会としたいので若干の時間をいただきました。

竹中 正治

秋の行事、ヒスイ峡、高浪の池、風吹大池等の清掃をかねた登山も終えました。Tシャツ、ナップザック、コップ等の販売してはどうですか。

下條 莊市

この1年間、日本山岳会越後支部機関誌「越後山岳第8号」の編集作業を続けています。今、8分通り出来上り、12月末をメドに発刊の予定です。

小宮山 文男

12月2月までスキーインターハイの仕事で山へ行けそうにありません。

山崎 幸和

12月3日、正午より弥彦で万葉の会の行事と重複してしまいました。

杉原 八百樹

当日、褒章祝賀会を計画しましたので欠席させて下さい。

山田 智子  
11月11日、12日、当会のOBが、谷川温泉で主人を偲んで下さる集会を開いていただきます。

横山 克成

創立60周年事業にて参加出来ません。  
11月3日、粟ヶ岳頂上展望盤完成。

弘

ている西頸城地域の特異な地質の中から産する「ヒスイ」が岩石なのか、鉱石なのか、青海カルストを形成しているマイコミ平にある白蓮洞、千里洞等の観光開発の夢と保存を含め、岩石の生成と分類等についてわかりやすく講義があった。  
最後に自分達が歩いている山域が、どのような地質なのか、どのような岩石で形成されているのか、興味を持って承された後、散会となった。

自然保護の問題として、山岳地域にむけるし尿の処理についての発議があり、京都府山岳連盟が提案した本件について、登山者への啓発する主旨に、本県山岳協会としても協調する旨報告することです。承された後、散会となった。

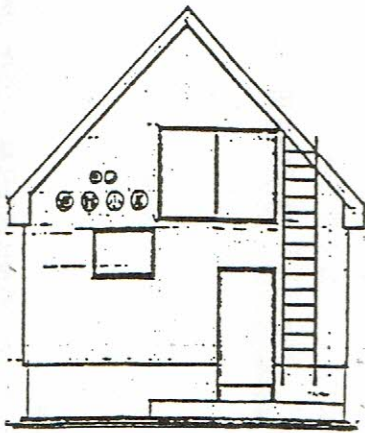
署名協力のお礼

矢筈山岳会 松尾 弘

拝啓 先日は「白山ノ宝蔵山登山道整備」及び「白山避難小屋建設」に関する署名簿を送付下さり、誠にありがとうございました。

お陰様で、県内の山岳会等の皆様方から約700名分のご署名を頂くことができ、また同時に励ましのお言葉を書き添えて頂き、準備会員一同感激いたしております。

さて、12月1日に送付頂いた署名簿を添えて、町当局へ陳情いたしました。平成2、3年度に白山ノ宝蔵山への旧



工と合わせて記念式典を計画しております。その節は、また何かとごやっかいになるか

草々